

平成25年度 景観学習教室（青森市の事例紹介）

青森市では、誇りと愛着を持つことのできる美しいまちをつくり、育て、次の世代へと伝えていくために、子どもの頃から身近なまちや良好な景観に対する関心を持っていただき、景観を通じてまちづくりに対する意識を高めることが必要と考えております。

本市では、平成25年度、これからの本市を担う子どもたちの景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、教室での授業の他、屋外観察など体験型の授業を行いました。

<開催時期>

平成25年10月29日(火)～30日(水)

<対象>

青森市立古川小学校5年生(30名)

<時間数>

90分(2授業時間)×2日

<講師>

青森市 都市整備部 都市政策課 職員

<学習の流れ>

○ 1日目(10月29日)



| 時間 | 場所 | 概要 |
|------|--------------|--|
| 約25分 | 教室 | 景観とは何か、身近な景観にどんなものがあるか、良い景観と良くない景観とは何かなどを、授業形式で学習しました。 |
| 約65分 | 校外 (学区周辺) | グループごとに校外(学区周辺)にある好きな景観、嫌いな景観の写真を撮ってもらいました。 |

○ 2日目(10月30日)

| 時間 | 場所 | 概要 |
|------|----|--|
| 約45分 | 教室 | 撮ってきた好きな景観、嫌いな景観の写真について、どんなところが好きか、どんなところが嫌いか、嫌いな景観はどうすれば良い景観になるかをグループごとに話し合い、紙に書き出してもらいました。 |
| 約45分 | 教室 | 紙にまとめたものをグループごとに発表してもらいました。 |

景観学習教室の様子



1. 教室で、景観とは何か、身近な景観にどんなものがあるか、良い景観と良くない景観とは何かなどを学習しました。



2. 学校の外(学区周辺)に出て、グループごとに好きな景観、嫌いな景観の写真を撮りました。



3. 撮ってきた写真について、どんなところが好きかなどをグループごとに話し合い、紙に書き出しました。



4. 紙にまとめたものをグループごとに発表しました。



5. 今回の「景観学習教室」を通じて、良い景観をつくること、守ることの大切さを学びました。

◆ お問い合わせ先
青森市都市整備部 都市政策課
〒030-8505 青森市柳川2-1-1
電話:017-761-4481
FAX:017-761-4389
toshi-seisaku@city.aomori.aomori.jp